PACCコース 役職別一覧（プロバイダー〜マスターインストラクター）

役職	要件	認定日	認定手続き	認定証	役割
プロバイダー	PACCコースを受講した者	—	不要	—	—
タスク	救急医療活動に関心があり、 シミュレーション教育に関わった 経験のある方（学生可）	—	不要	—	シナリオでの傷病者役、 コースの準備など
キャンディデイト	・PACCコース受講後2年以内 ・PACCコースでの指導を希望	—	不要	—	マスターインストラクター の指導の下、各ブースで指導
インストラクター	・キャンディデイトとして指導を経験 ・インストラクター申請を行い認定 されている	インストラクター 申請日	① 受講から2年以内にキャンディデイトとして指導 ② ブース長の承認＋CMDの確認 ③ 学会事務局にWeb申請	発行なし (名簿登録のみ)	PACCコースでの指導
マスター インストラクター	PACCコースで指導的な立場にある インストラクター	推薦日の翌月1日	① インストラクターとして1回以上指導 （複数回が望ましい） ② マスター以上2名の推薦（うち1名はCMD） ③ 推薦書をコースCCに提出（CMD/CCがコース終了後 すみやかにODPEC事務局へ） ④ PACC委員会の過半数で承認	PDFで送付	各ブースのリーダー

役職	有効期限	更新条件	失効時の復帰ルート
プロバイダー	なし	—	—
タスク	—	—	—
キャンディデイト	初回コース受講から2年後の 年度末（当面の間）	期限内にインストラクター へ移行	コースCCに復帰申請 → タスク参加 → キャンディデイト復帰 （有効期限：タスク参加日〜2年後の年度末）
インストラクター	認定日から2年後の年度末	有効期間内に1回以上指導	コースCCに復帰申請 → キャンディデイトとして参加 → インストラクター復帰 （有効期限：参加日〜2年後の年度末／申請不要）
マスター インストラクター	認定日から2年後の年度末	有効期間内に2回以上指導	コースCCに復帰申請 → インストラクターとして 1回参加 → マスター復帰 （有効期限：参加日〜2年後の年度末／推薦書不要）

※ 各役職の有効期限は、資格の失効前であれば延長申請が可能です。詳細はホームページをご覧ください。